



**トレクス
スワップボデー
保守・点検要領書
2019**

日本トレクス株式会社

はじめに

本書は日本トレクス株式会社が製造したスワップボデーの保守・点検要領について説明しています。

スワップボデーの性能を十分に発揮し、安心してご使用いただくための資料として、ご活用くださるよう、お願いいたします。

目 次

はじめに	1
スワップボデー スワップ用装備品の点検保守	3
スワップ用装着品の6カ月定期点検	4
1. 点検準備	4
2. 支持脚の点検	5
3. サポートベアリングの点検	6
4. サポートベアリングの給脂	7
5. 支持脚の復元	7
キャリアの6カ月点検	8
6カ月点検記録表 スワップボデー・キャリア	9
スワップ用装着品の運行前定期点検	10
運行前点検記録表 スワップボデー	11
ウイングボデーの点検・保守	12
ウイングボデーの定期点検	13
1. 点検内容と点検時期	13
2. 点検内容の詳細	14
3. 給脂および給脂要領	17
4. 油圧配管、油圧機器の点検整備	18
5. キャリアとボデーの接続	18
6. ウイング開閉用電源の点検整備	19
7. センターシートの交換	20
ウイングボデー点検表	24
ウイングボデーの定期点検運行前点検	25
手動ウイングボデー 開閉装置の保守・点検	27
手動羽根開閉装置の点検・調整要領	28
2) 注意事項	28
3) 調整要領	29
バンボデーの点検保守	30
バンボデーの定期点検	31
バンボデーの運行前点検	32
事業所・支店	33

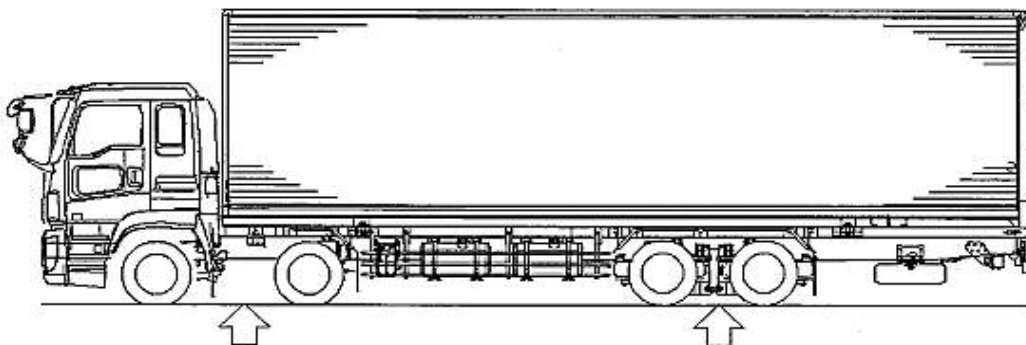
スワップボデー スワップ用装備品の保守・点検

スワップ用装備品の6カ月定期点検

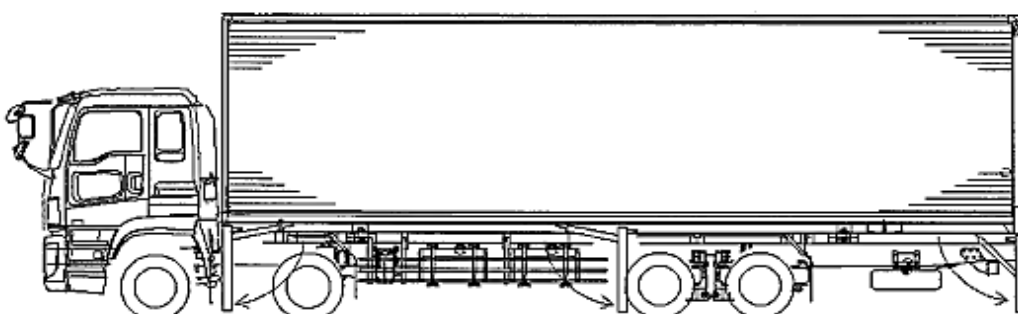
【点検の手順】

1. 点検準備

- 1) キャリアを平らな床面に置き、キャブ内のリモコンで前後のエアサスを最上位まで上げてください。



- 2) 前脚、中脚、後脚を降ろして垂直にセットしてください。



※点検作業中は、エンジンをかけたままにして、車高は最上位を維持してください。

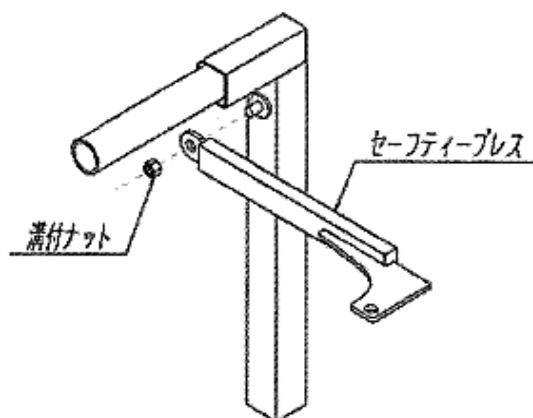
注意

セット中、エンジンがストップした場合はキースイッチをOFFにせず、脚をすべて収納してから、再始動してください。

キースイッチをOFFにすると、車高が標準位置に戻る(車高が下がる)ため、思わぬ、事故や災害の原因となります。

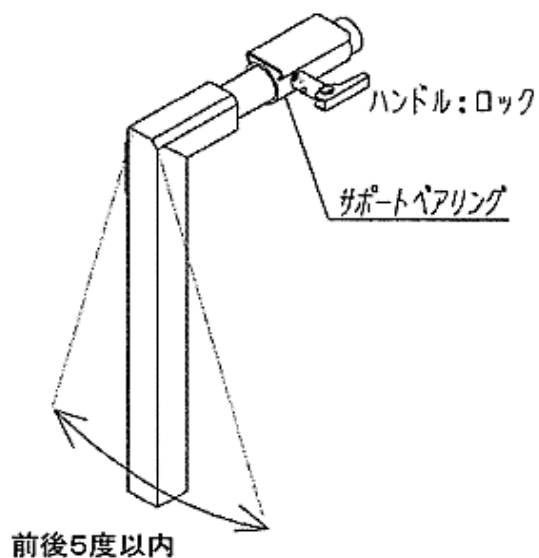
2. 支持脚の点検

- 1) セーフティープレスを固定している溝付ナットの割ピンを外し、ナットをゆるめセーフティープレスを支持脚から切り離します。



セーフティープレス自重: 7kg

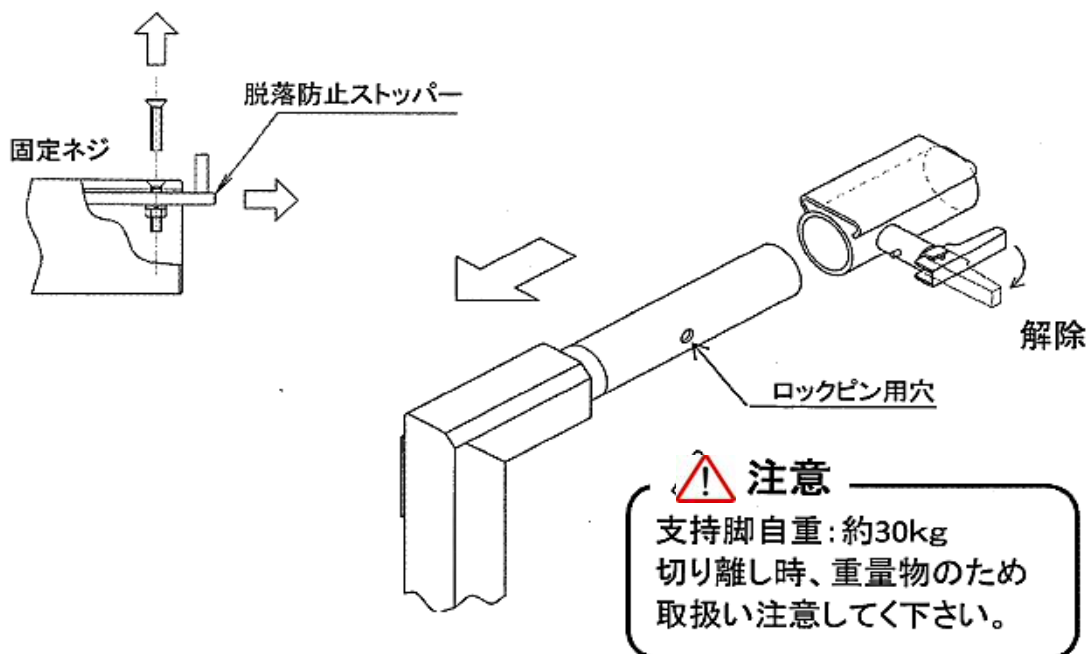
- 2) サポートベアリングのハンドルをロック状態にしたまま、支持脚を前後に振り、余裕が前後約5度以内であることを確認してください。



※振れ幅が規定値より大きい場合、ポデーを自立させる時に支持脚が傾いたまま接地し、変形する恐れがあります。早期に支持脚の交換をしてください。

3. サポートベアリングの点検

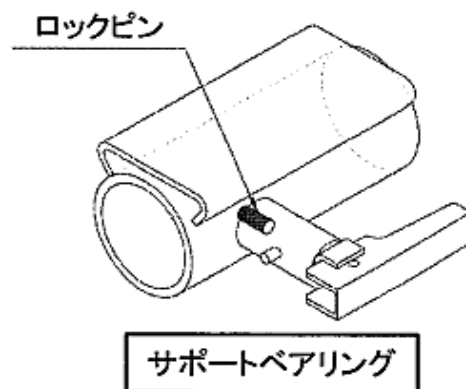
- 1) 支持脚円筒部先端の固定ネジを外し、脱落防止ストッパーを取り外します。
サポートベアリングのハンドルを解除し、支持脚をボデーから切り離します。



- 2) 円筒の摺動部についているグリスをふき取り、ロックピン用穴に変形および損傷が無い点検をしてください。また、その他の溶接個所に亀裂、支持脚全体に変形などが無い点検をしてください。

※異常が有る場合は早期に支持脚の交換をしてください。

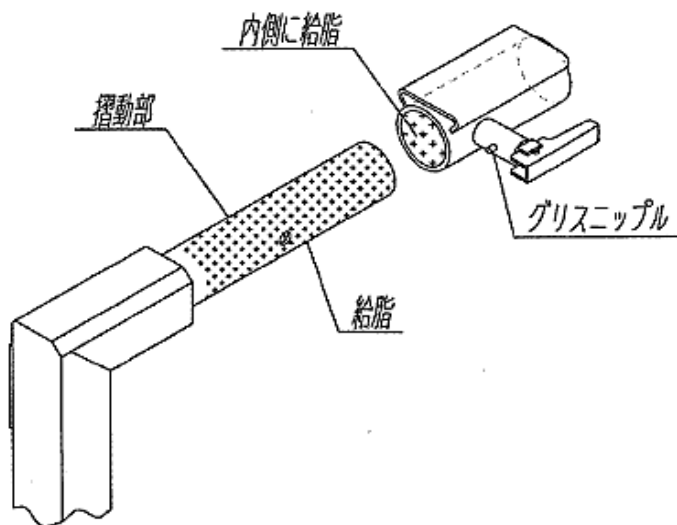
- 3) サポートベアリングの筒内を目視して、ロックピンに変形が無い点検してください。



※ロックピンが変形している場合は、ロックピンを交換してください。

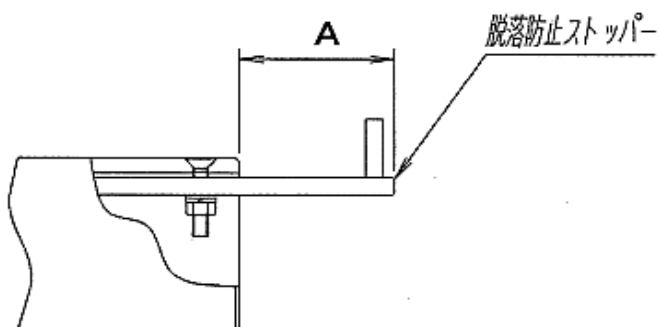
4. サポートベアリングの給脂

- 1) 支持脚の摺動部およびサポートベアリングの内筒部にグリスを給脂してください。
また、サポートベアリングハンドル部のグリスニップルからグリスを給脂してください。



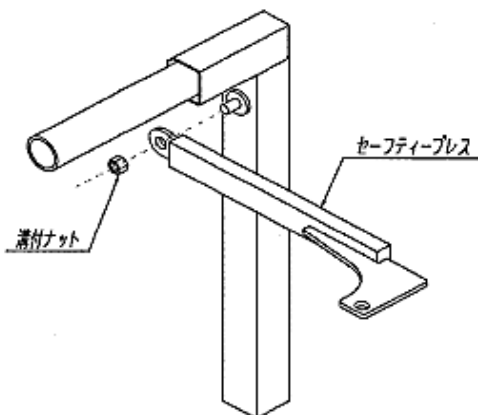
5. 支持脚の復元

- 1) 取り外した脱落防止ストッパーを下表の寸法となるように固定してください。



	A寸法
前脚	25
中脚	80
後脚	47

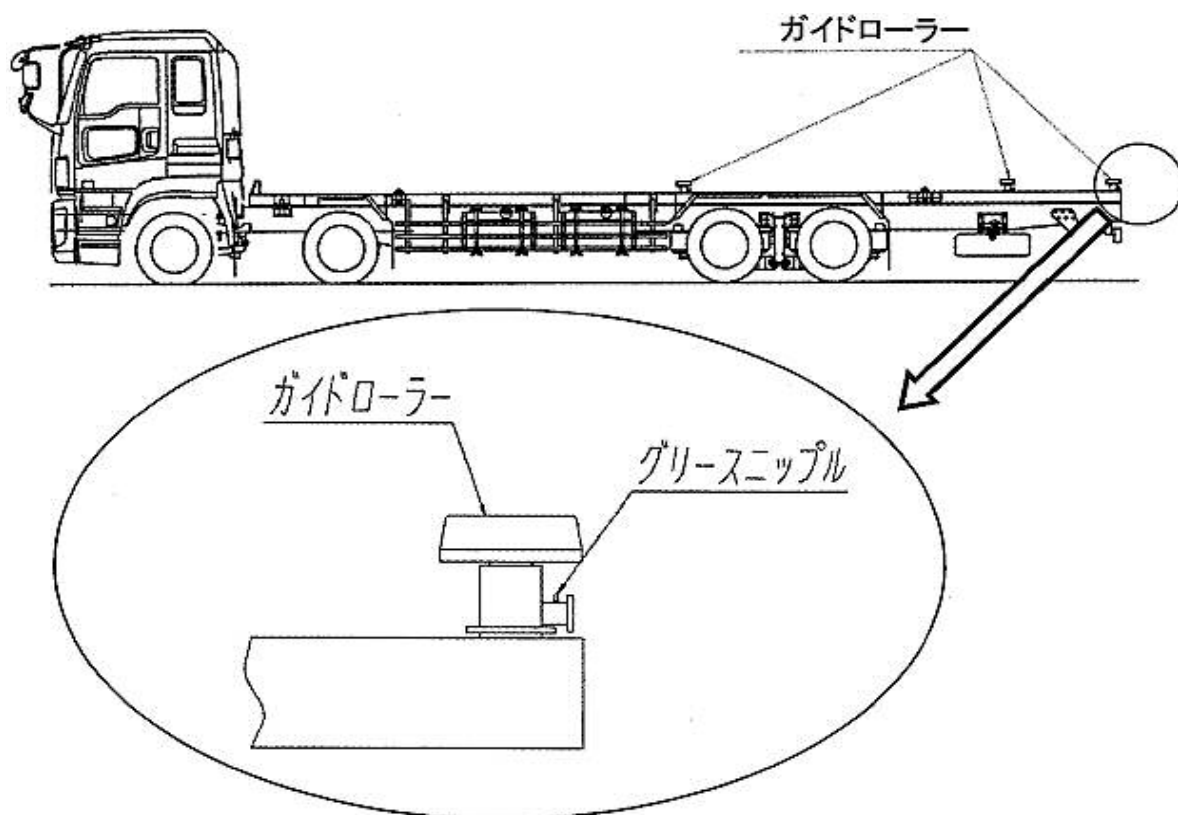
- 2) 取り外したセーフティープレスを取付けてください。
溝付ナットを元の位置まで締め込み、割ピンで固定してください。



- 3) 各ナットの緩みがないか確認して、ボデーを自立させてください。

キャリアの6か月定期点検

- 1) 切り離れたキャリアのガイドローラに変形・破損が無いか確認してください。
ガイドローラのグリスニップルから給脂をしてください。



※ガイドローラに変形・破損が認められる場合は、交換してください。

6ヵ月点検記録表

スワップボデー・キャリア

点検日
年 月 日

運行管理	整備管理	点検実施
印	印	印

スワップボデー

ボデー番号	
-------	--

点検結果	良好	要整備
記入例	✓	☒

点検箇所	点検項目	点検方法	点検結果			
			前	中	後	
支持脚	前後の振れ幅は5度以内	目視	右	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
			左	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				前	中	後
	円筒部ロックピン用穴の変形・破損の有無	目視	右	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
			左	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				前	中	後
	溶接個所の亀裂などの有無	目視	右	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
			左	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				前	中	後
	変形・破損の有無	目視	右	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
			左	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				前	中	後
サポート ベアリング	変形・破損の有無 摺動部の給脂状況	目視	右	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
			左	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				前	中	後

キャリア

登録番号	
------	--

点検結果	良好	要整備
記入例	✓	☒

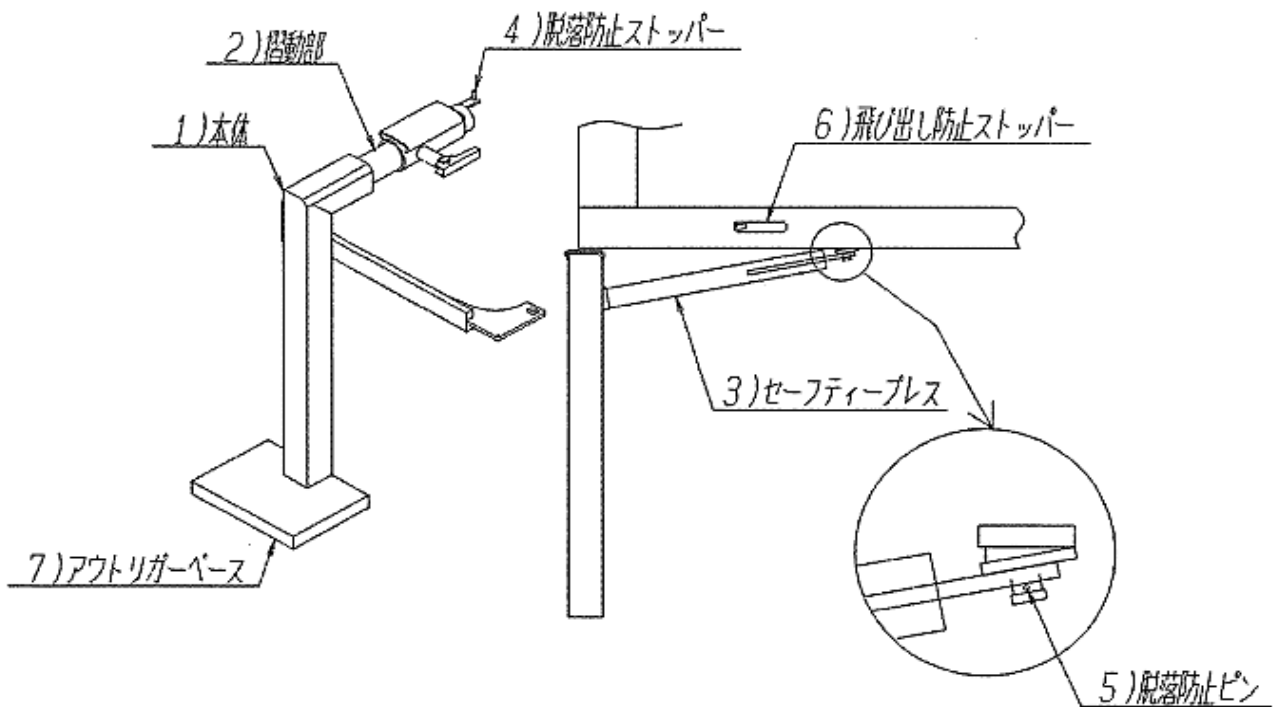
ガイド ローラー	変形・破損の有無 給脂状況	目視	前	中	後	
			右	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
			左	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※異常が認められた場合は直ちに、点検・整備を実施してください。

※点検記録表は次の点検まで保管してください。

スワップ用装備品の運行前点検

1. 支持脚の点検



点検項目

- 1) 支持脚全体の变形・破損の有無。
- 2) 支持脚摺動部のグリス給脂状況。（必要な場合は給脂）
- 3) セーフティープレスの变形・破損の有無。
- 4) 脱落防止ストッパーのぐらつきの有無。（有は異常）
- 5) 脱落防止ピンの变形・破損の有無。
- 6) 飛び出し防止ストッパーの变形・破損の有無。
- 7) アウトリガーベースの变形・破損の有無。

※異常が認められた場合は直ちに、点検・整備を実施してください。

運行前点検記録表

スワップボデー

点検日
年 月 日

運行管理	整備管理	点検実施
(印)	(印)	(印)

スワップボデー

ボデー番号	
-------	--

点検結果	良好	要整備
記入例	✓	☒

点検箇所	点検項目	点検方法	点検結果			
			前	中	後	
支持脚	本体の変形・破損の有無	目視	右	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
			左	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				前	中	後
	摺動部の給脂状況	目視	右	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
			左	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				前	中	後
	セーフティープレスの変形・破損の有無	目視	右	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
			左	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				前	中	後
	脱落防止ストッパーのぐらつきの有無	目視	右	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
			左	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				前	中	後
	脱落防止ピンの変形・破損の有無	目視	右	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
			左	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				前	中	後
	飛び出し防止ストッパーの変形・破損の有無	目視	右	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
			左	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				前	中	後
	アウトリガーベースの変形・破損の有無	目視	右	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
			左	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				前	中	後

※異常が認められた場合は直ちに、点検・整備を実施してください。

※運行前点検は毎回、実施してください。

油圧開閉ウイングボデーの保守・点検

ウイングボデーの定期点検

本項の内容は「トレクスウイングボデー 保守・点検要領書」から抜粋しています。
「トレクスウイングボデー 保守・点検要領書」はトレクスHPに掲載しています。

1. 点検内容と点検時期

下表に従って点検および交換を実施してください。

●:点検

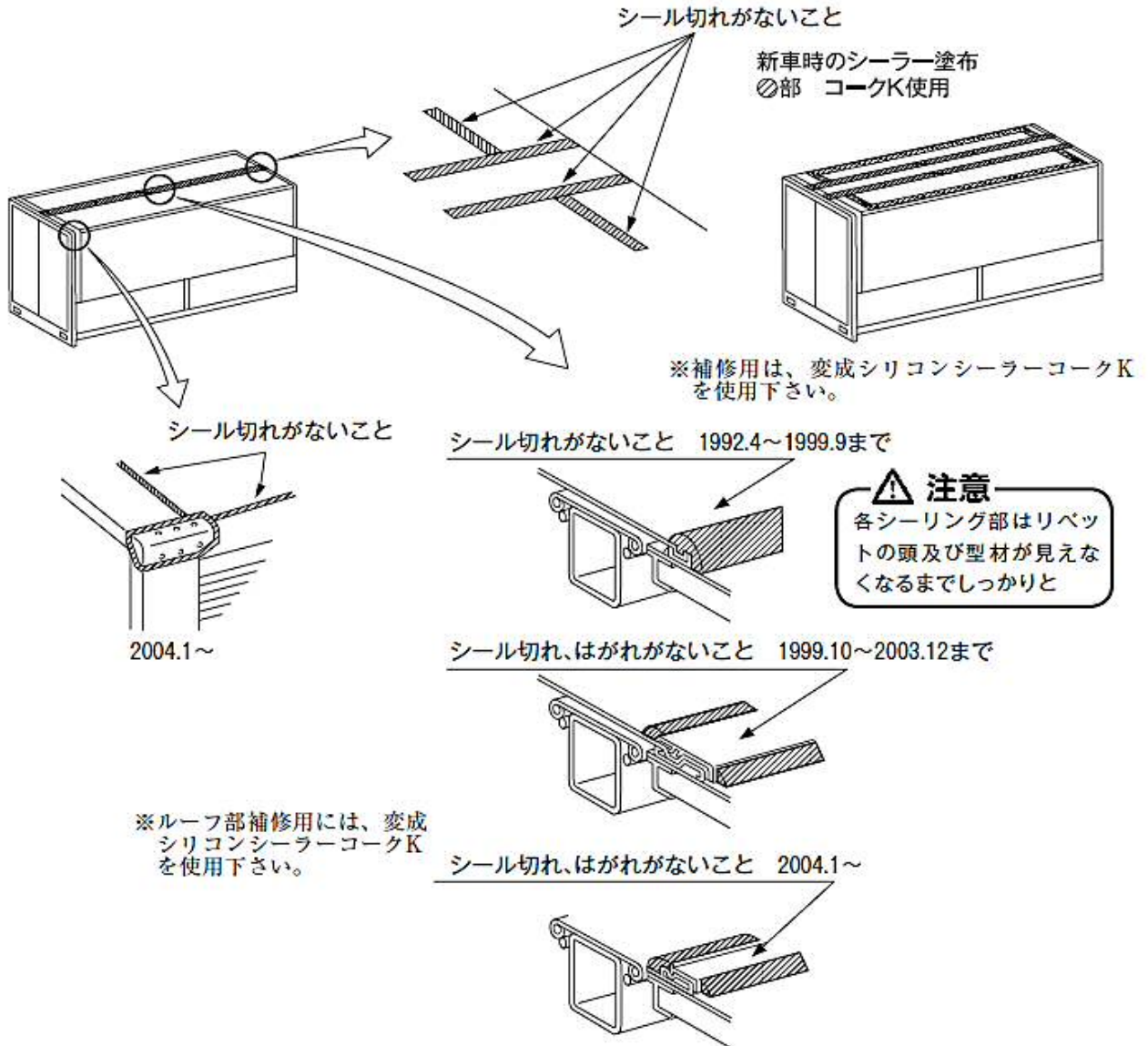
◎:交換

分類	部 位	点検項目	点検時期			
			毎日	1カ月	3ヶ月	12ヶ月
ボデー	可 動 各 部	給油・給脂		●		
	センタービーム	変形・損傷			●	
	ウイング組立	変形・損傷			●	
	センターシート	破損・はがれ		●		
	ガスケット部	外れ・損傷・摩耗	●			
	シーリング部	はがれ・損傷		●		
	セクピ-ム固定ボルト	折損・ゆるみ		●		
	羽根取付ボルト	折損・ゆるみ		●		
	アオリ掛金固定ボルト	折損・ゆるみ		●		
	アオリ丁番固定ボルト	折損・ゆるみ		●		
配線	配 線 関 係	干渉・損傷		●		
	タ ー ミ ナ ル	ゆるみ。腐食		●		
	ス イ ッ チ	ゆるみ。腐食		●		
油圧	シ リ ン ダ ー	オイル漏れ	●			
	油 圧 ホ ー ス	オイル漏れ・干渉	●			
	パ ワ ー ユ ニ ッ ト	作動状態 オイル量・にごり		●		◎ (オイル交換)
付属品	サイドバンプ-工具箱	損傷・ガタ・錆	●			
	燃 料 タ ン ク	漏れ・錆	●			
電気機器	スイッチ、ランプ	取付・作動				
	ハ ー ネ ス	損傷		●		
	警 報 装 置	取付・作動				

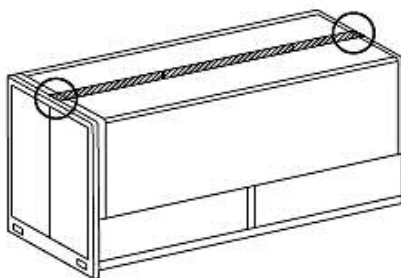
2. 点検内容の詳細

ウイングボデーはボデーの耐水性能を維持するために、シーリング部の十分な点検、整備が必要です。あわせてガスケット類の劣化、破損などの点検も実施してください。

1. ルーフ部のシーリング点検



2. センターシート点検

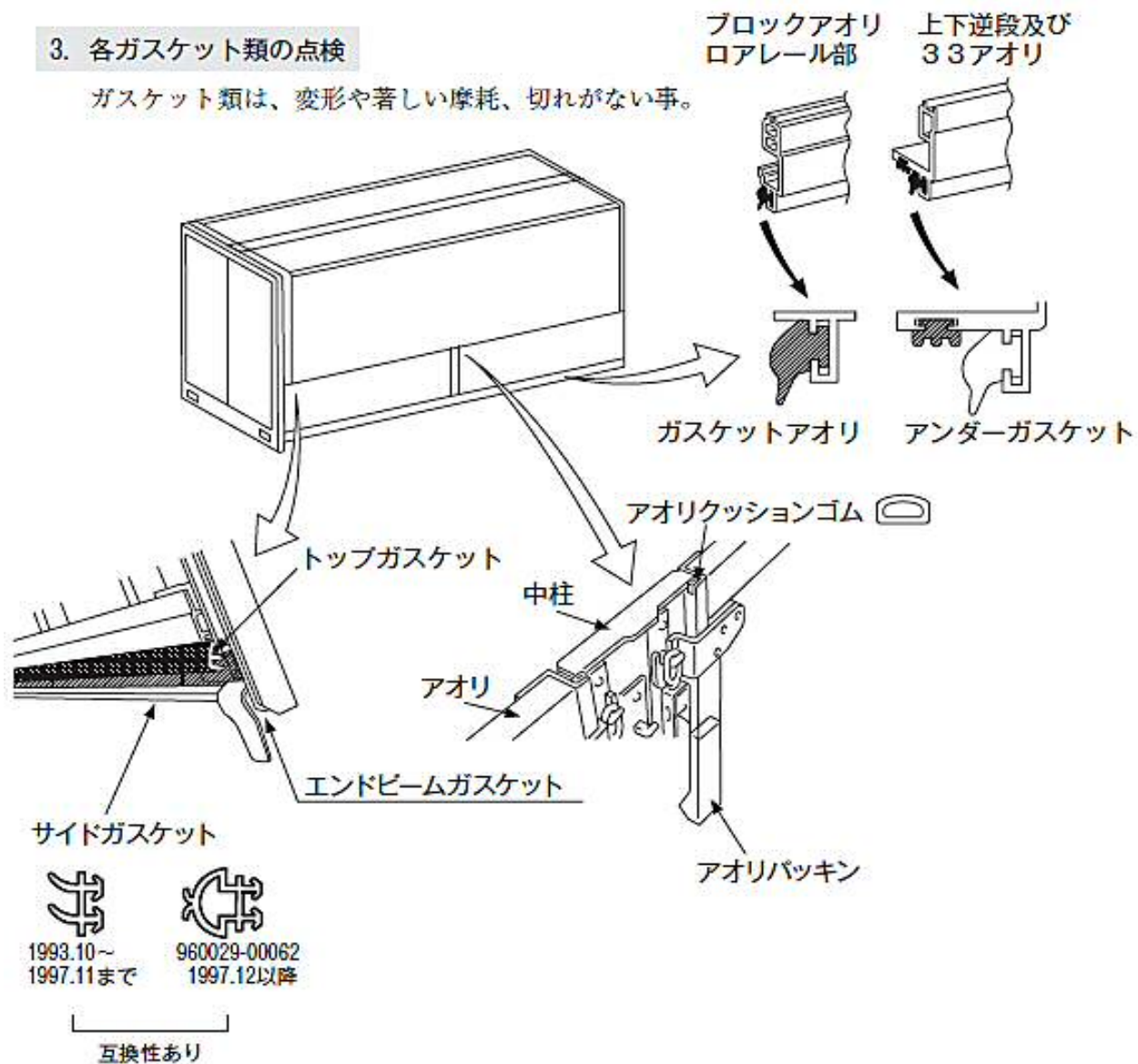


- ①センターシートに破れ、こすれ等はないか。
- ②センターシート前後端部にかみ込み等の異常はないか。

?

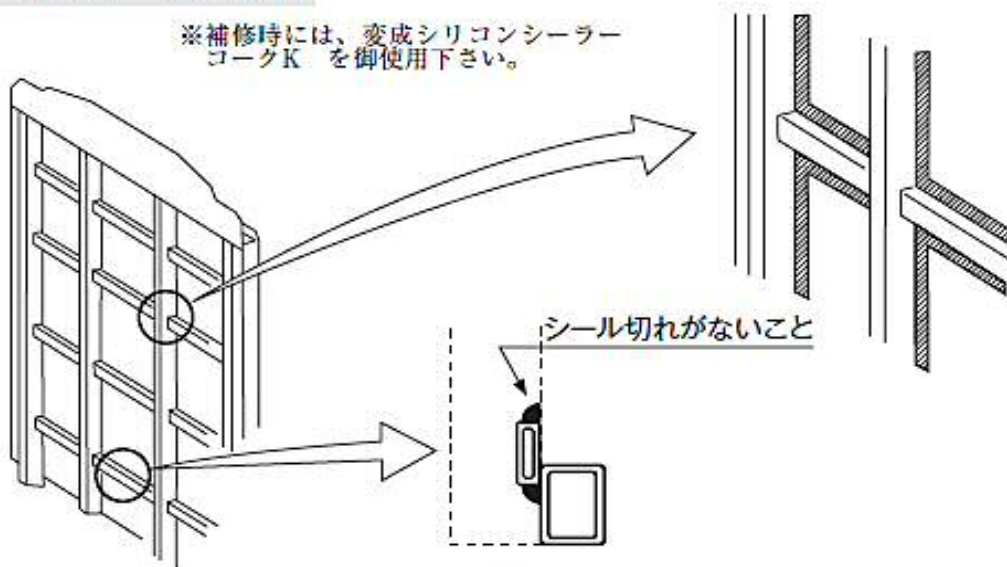
3. 各ガスケット類の点検

ガスケット類は、変形や著しい摩耗、切れがない事。

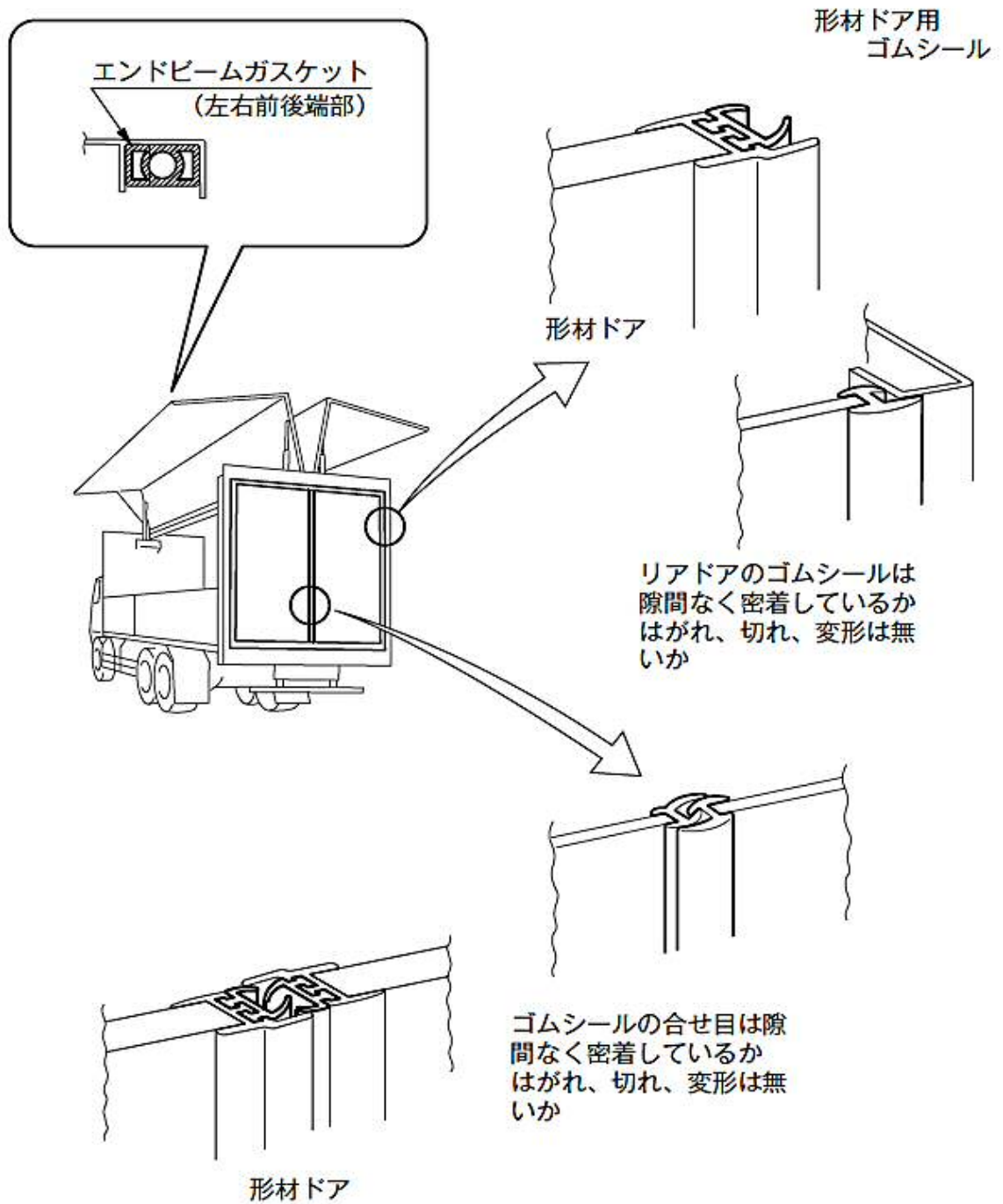


4. 前壁のシーリング点検

※補修時には、変成シリコンシーラー
ゴークK を御使用下さい。



5. リヤフレーム部の点検



3. 給油および給脂要領

給油および給脂はウイングの性能を維持し、未然の事故防止のために重要な整備です。

1) パワーユニット

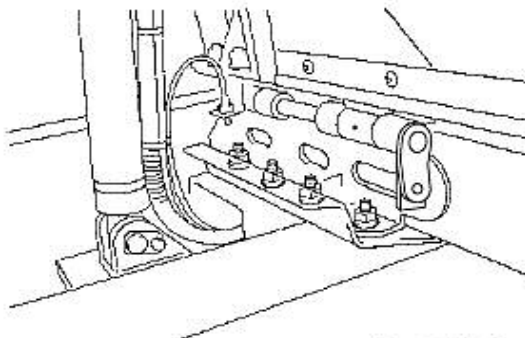
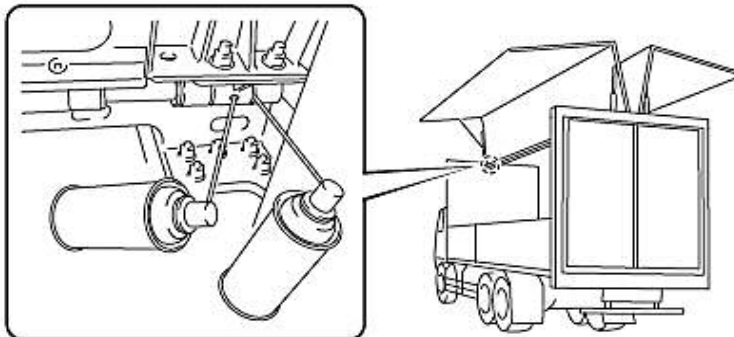
- ① 1年に1回はオイル交換をして下さい。
- ② 1ヶ月に1回はオイルの量やにごりを点検して下さい。

作動油……………ISO VG22 番作動油相当品

弊社工場出荷時には、出光ダフニースーパーハイドロ22Aが給油されております。

2) ウイング蝶番部

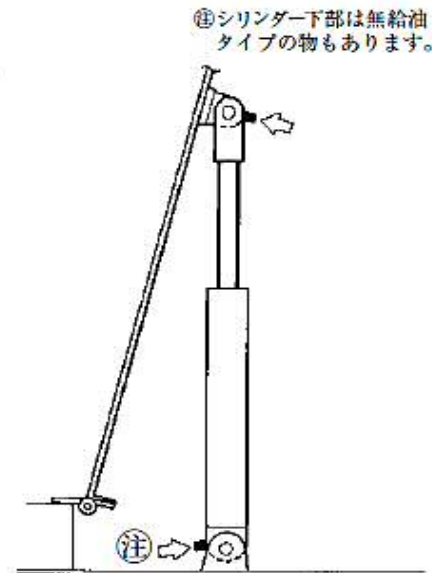
蝶番部に潤滑油（スプレーグリス）を給脂願います。
※特に前後端にダブル蝶番部給脂が必要です。



2010年4月以降

3) 油圧シリンダー部

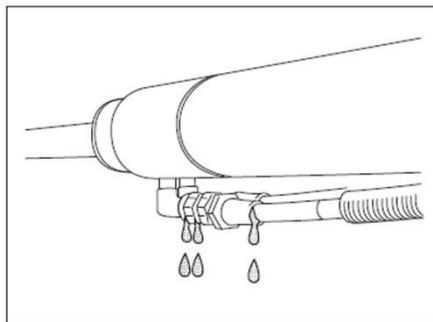
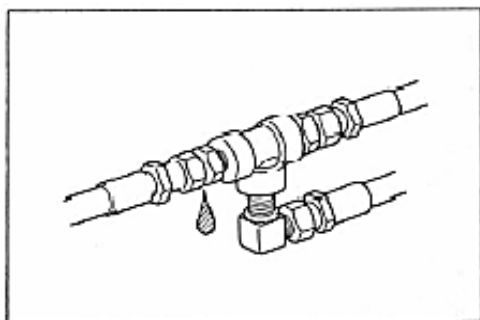
シリンダークレビス部(グリスニップル)に
シャーシグリスを給脂願います。



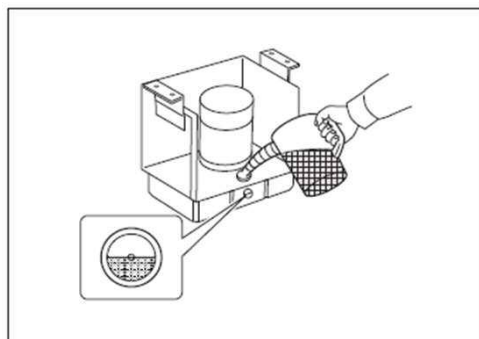
4. 油圧配管、油圧機器の点検整備

1) 油圧配管の点検

油圧ホースの破損、摩耗の有無、配管継手の緩み、作動油の漏れの有無を点検してください。異常が認められた場合は保守・点検要領書に従って適切な修理を実施してください。



2) パワーユニットの油糧、作動油の濁りなど異常の有無を確認してください。



(羽根は全閉で実施してください。)

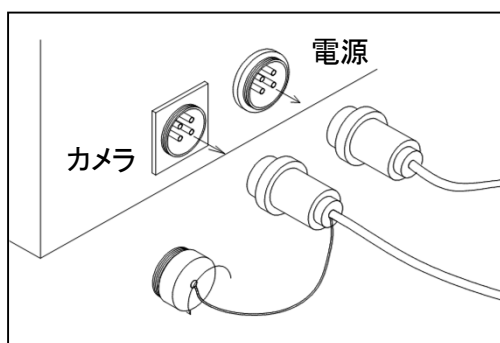
油糧の不足、作動油の濁りなど異常が認められた場合には補充または交換をしてください。

3) パワーユニット、油圧用電気配線、操作スイッチなどの点検

No.	点検部位	点検方法	処置
1	電気関係	目視 ケーブル類、接続部の異常の有無	点検・修理
2	DCモーター	目視 異音、振動、発熱、臭いなど異常の有無	部品交換
3	電磁スイッチ(リレー)	作動 羽根の作動異常の有無	部品交換
4	ソレノイドバルブ	作動 羽根の作動異常の有無	部品交換
5	羽根開閉操作スイッチ	作動 羽根の作動異常の有無	部品交換
6	油圧ホース	目視 摩耗、損傷、油漏れ	点検・修理
7	ヒューズ	作動 羽根の作動異常の有無(作動しない)	部品交換
8	ダイオード	作動 羽根の作動異常の有無	部品交換

5. キャリアとボデーの接続(電装 車高灯、室内灯電源 カメラケーブル)の点検整備

1) ボデー側



ケーブル類

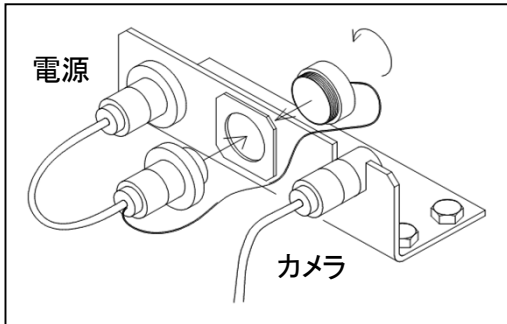
破損、断線、被覆の異常な摩耗の有無を確認してください。

コネクタ類

本体の破損、ピンの折損、錆など異常の有無を確認してください。

接続する機器が正常に作動すること。

2) キャリア側



ケーブル類

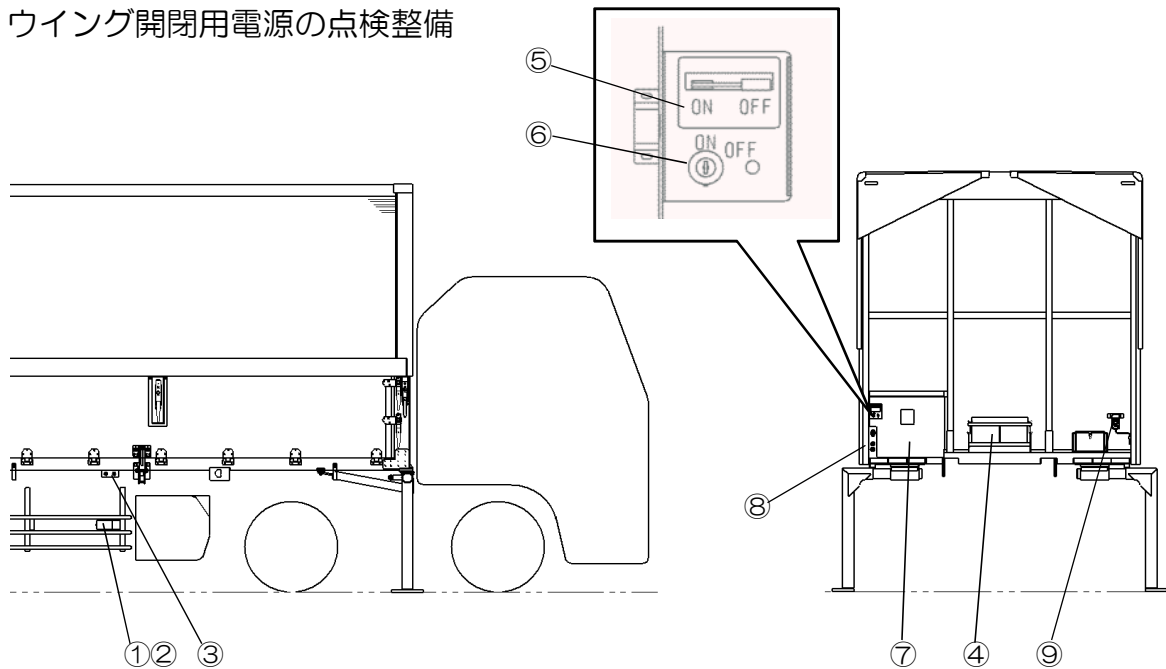
破損、断線、被覆の異常な摩耗の有無を確認してください。

コネクタ類

本体の破損、ピンの折損、錆など異常の有無を確認してください。

接続する機器が正常に作動すること。

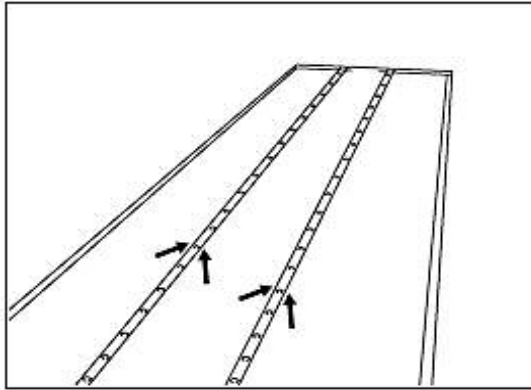
6. ウイング開閉用電源の点検整備



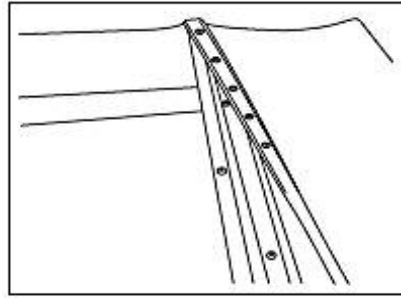
No.	点検部位	点検方法	処置
1	開閉用電源ケーブル	接続部の緩み、被覆の破損・摩耗の有無	点検・修理
2	ナイフスイッチ キャリア側	破損の有無、正常な機能の確認	部品交換
3	ウイング電源コンセント	接続部の破損、異常な摩耗、被覆の破損の有無	点検・修理
4	開閉用バッテリー	破損、容量の低下の有無の確認	充電・部品交換
5	ナイフスイッチ ボデー側	破損の有無、正常な機能の確認	部品交換
6	ウイングメインスイッチ	機能異常の有無の確認	部品交換
7	パワーユニットカバー	破損、錆、腐食の有無の確認	部品交換
8	操作スイッチ 右	破損の有無、正常な機能の確認	部品交換
9	操作スイッチ 左	破損の有無、正常な機能の確認	部品交換

7. センターシートの交換

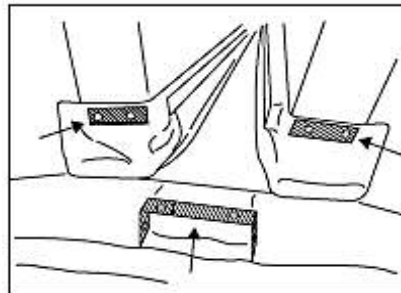
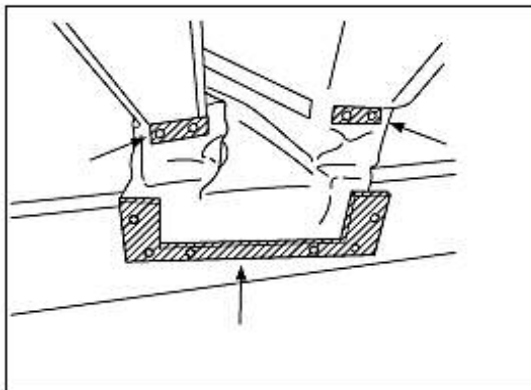
センターシートはウイングボデーの耐水性能を維持するうえで最も重要な部品です。
定期的な点検と交換が必要です。
センターシート交換の代表例を示します。



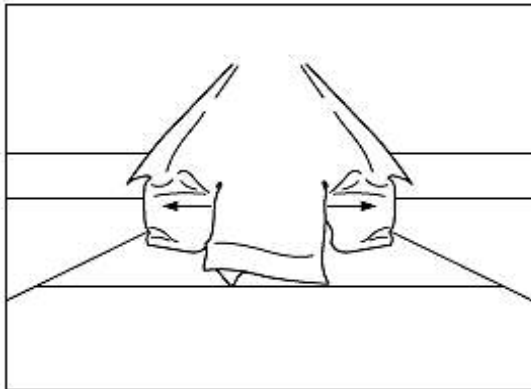
- ① センターシートカバー周囲のシーラーを取除き、固定リベットを外して、センターシートカバーを外す。



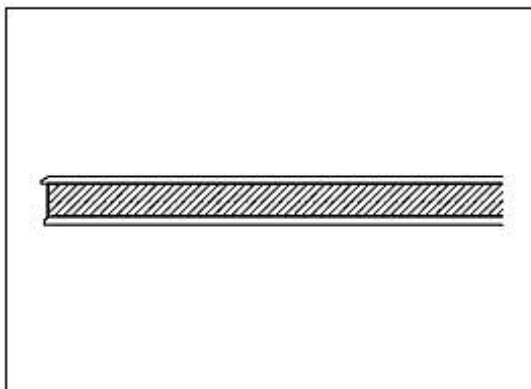
- ② 前後端押え板のリベットを外し、各押え板を外す。

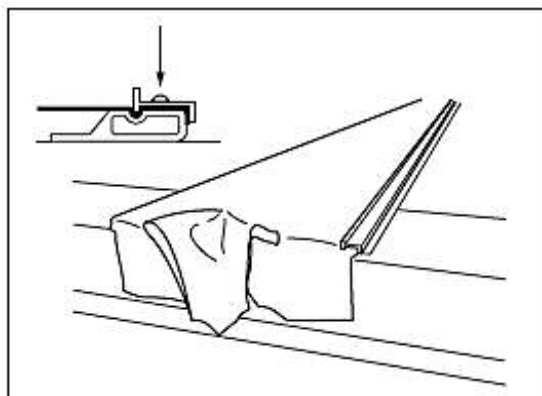


- ③ 旧センターシートを外した後、新しいセンターシートを取付箇所へセットする。
センターシート袋部は矢印の方向へ差し込む様にする。

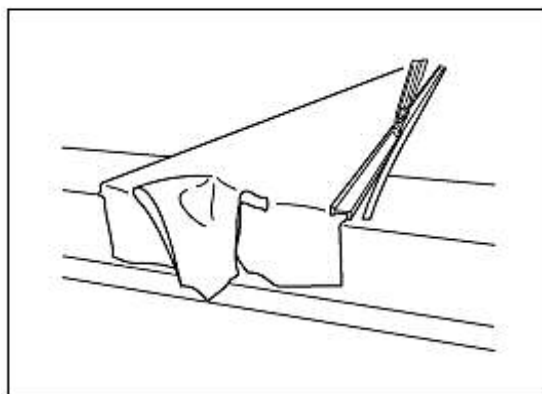


- ④ センターシートカバーの取り付け面にエプトシーラー（スポンジゴム板）を貼付ける（全長分）。

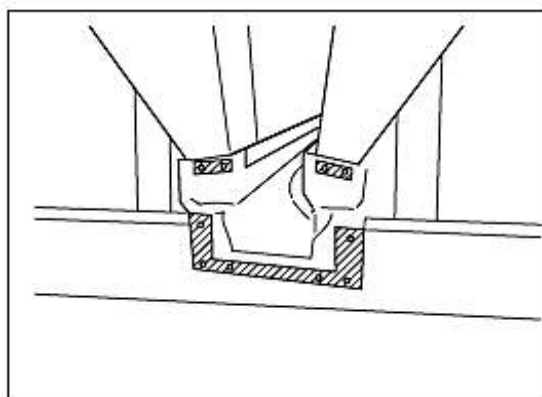




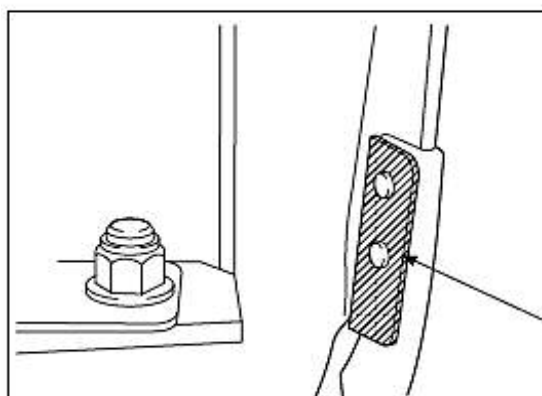
⑤ センターシートカバーを足で押さえながらリベットで固定する。



⑥ センターシートはセンターシートカバーからはみ出した部分をカットする。

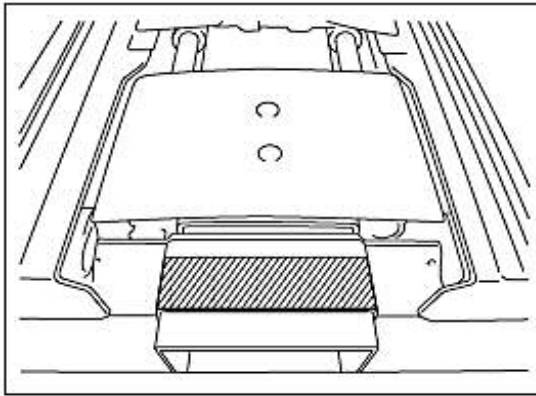


⑦ 羽根を全開にして前側の押さえ板を取り付け、押さえ板が隠れる様にシーラーを塗布する。

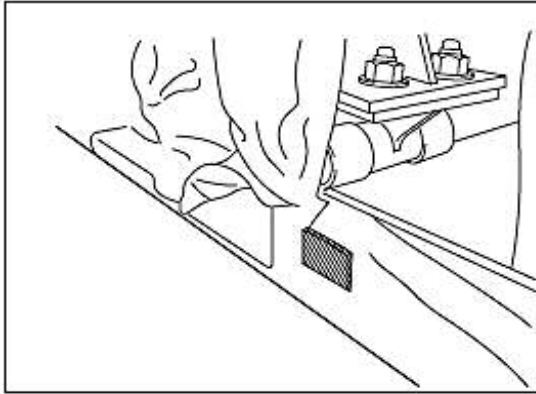


⑧ 前後端押え板の裏側にも押え板を取付ける。

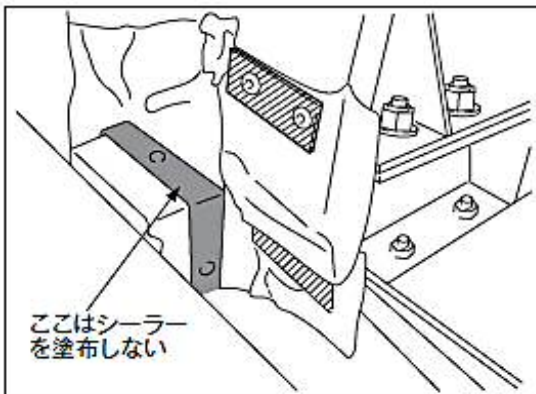
裏押え取付



- ⑨ 後側押え板を取付する前にフレーム部トップにエブトシーラーを貼付ける。



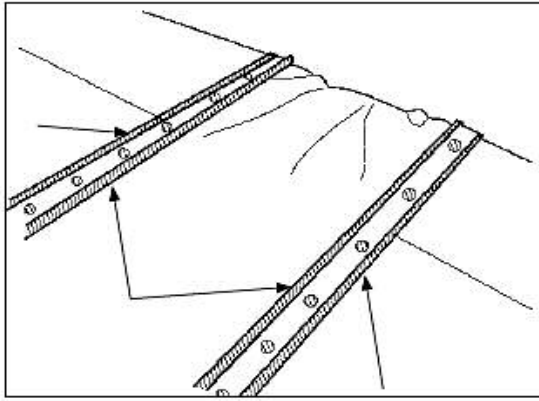
- ⑩ フレーム部、仕切板部分に両面テープを貼付ける。



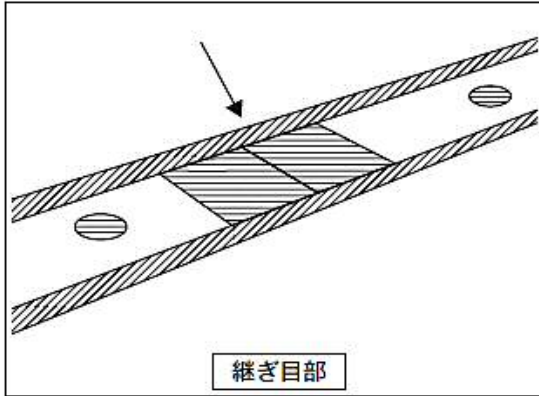
- ⑪ 後部各押え板を取付け、外側の押え板部は、押え板が隠れる様にシーラーを塗布する。但し、後端押え板部はシーラーを塗布しない。



- ⑫ 後側も前側同様に裏側に押え板を取付ける。



- ⑬ センターシートカバーの両端は全長に渡ってしっかりシーラーを塗布する。
リベット部もリベットがかくれる様に塗布する。



- ⑭ 前後端とセンターシートカバー継ぎ目はしっかりシーラーを塗布する。

ウイングボデー点検表

点検日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

点検者 _____

登録番号	シャシ形式
製造番号	

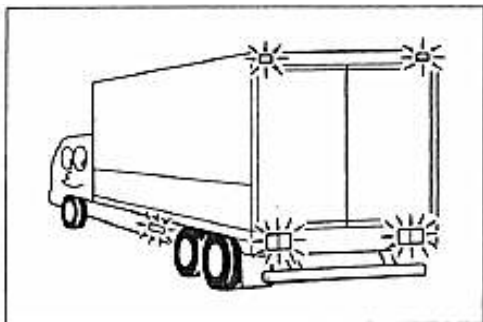
	点 検 個 所	点 検 整 備 項 目	ポイント、部位	処置内容	結果
1	定期点検				
2	ルーフセンターシート	損傷、シーリング等の状態	前、中央、後	修正、交換	
3	ルーフパネル	損傷、シーリング等の状態	前、中央、後	修正、交換	
4	サイドパネル	損傷、シーリング等の状態	前、中央、後	修正、交換	
5	ウイング センタービーム	損傷、変形	左、右、前、中、後	修正	
6	ウイング ロック装置	ガタ、緩み、摩耗の有無	左、右、前、中、後	交換	
7	ボデー サイドレール	損傷、変形	左、右、前、中、後	修正	
8	フロント フレーム	損傷、変形		修正	
9	リヤ フレーム	損傷、変形		修正	
10	リヤドア パネル	損傷、変形		修正、交換	
11	ウイング操作時の異音	ウイング操作時の異音の有無	左右	給油脂	
12	各部ピン	摩耗	シリンダーピン等	交換	
13	ガasket類	損傷の有無		修正、交換	
14	油漏れ	配管ジョイント部のにじみ、漏れの有無	リリガ、油圧ホース	修正	
15	油糧	オイルレベルゲージを確認		不足分補充	
16	給油脂	摺動部への給油脂		1ヶ月毎	
17	電気関係	スイッチハーネス類の損傷		交換	
18	DCモーター	定期交換部品・消耗部品			
19	電磁スイッチ（リレー）	定期交換部品・消耗部品			
20	ソレノイドバルブ	定期交換部品・消耗部品			
21	押しボタンスイッチ	定期交換部品・消耗部品			
22	油圧ホース	定期交換部品・消耗部品			
23	ヒューズ	定期交換部品・消耗部品			
24	ダイオード	定期交換部品・消耗部品			
25	作動油の交換	定期交換部品		1年毎交換	

結果欄記入例

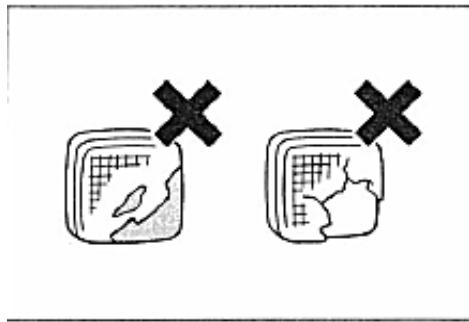
点検結果	記入
異常無	✓
分解	○
交換	×
修理	△
調整	A
清掃	C
給油	L

ウイングボデーの運行前点検

1. 灯火器類の点検

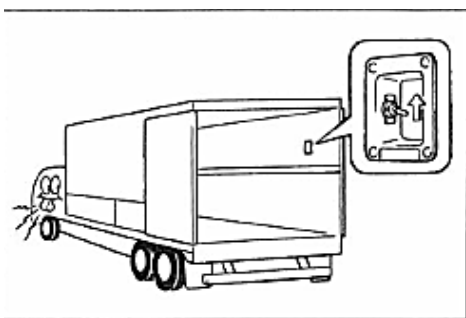


灯火器類が正常に点灯すること。

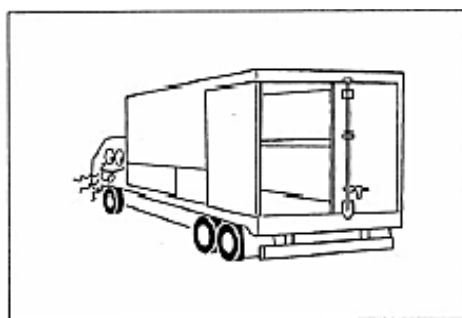


灯火器類に破損、汚れなどが無いこと。

2. 室内、室外の点検

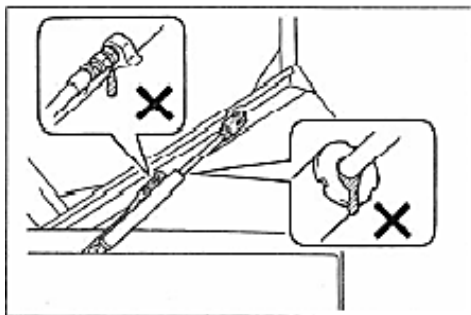


室内装備品、内装材などに異常の無いこと。

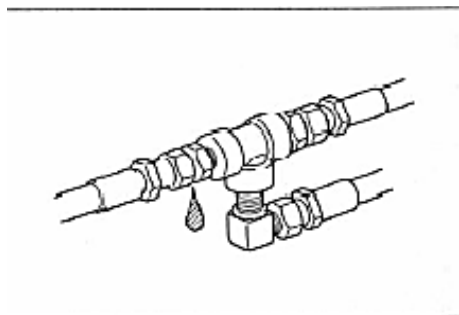


外板、ドアなどに破損、傷付きが無いこと。

3. 油漏れなどの点検

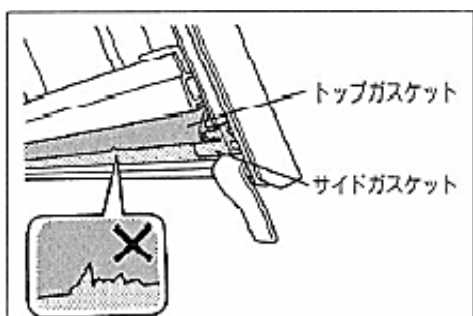


シリンダー部に油漏れが無いこと。



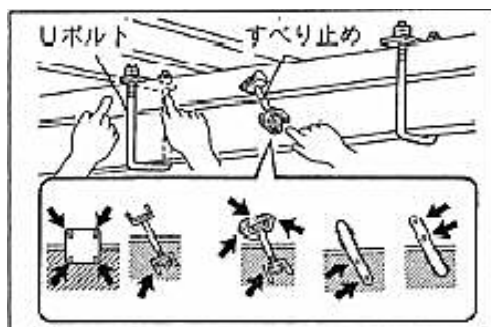
油圧ホース接続部などに油漏れが無いこと。

4. ガスケット類の点検



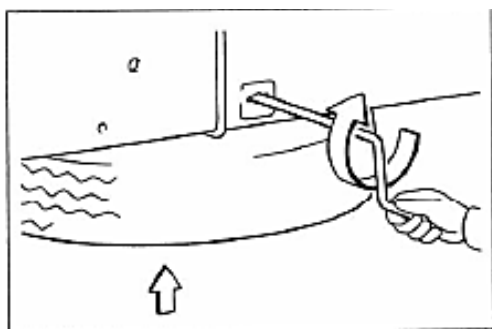
破損、摩耗、劣化などが無いこと。

5. ボデー取付部の点検



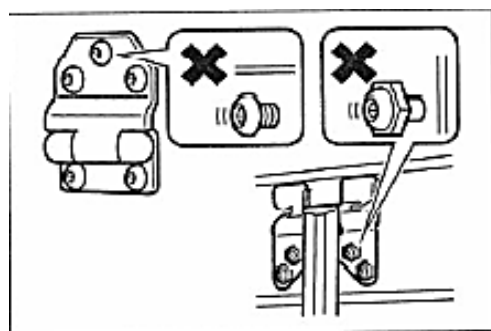
Uボルト、取付ボルト類に緩みがないこと。

6. スペアタイヤ（ハンガー）の点検



タイヤの固定に緩みの無いこと。

7. ボルトやピンの点検



アオリ丁番など装備品取付ボルト類に緩みがないこと。

8. シャーシの点検

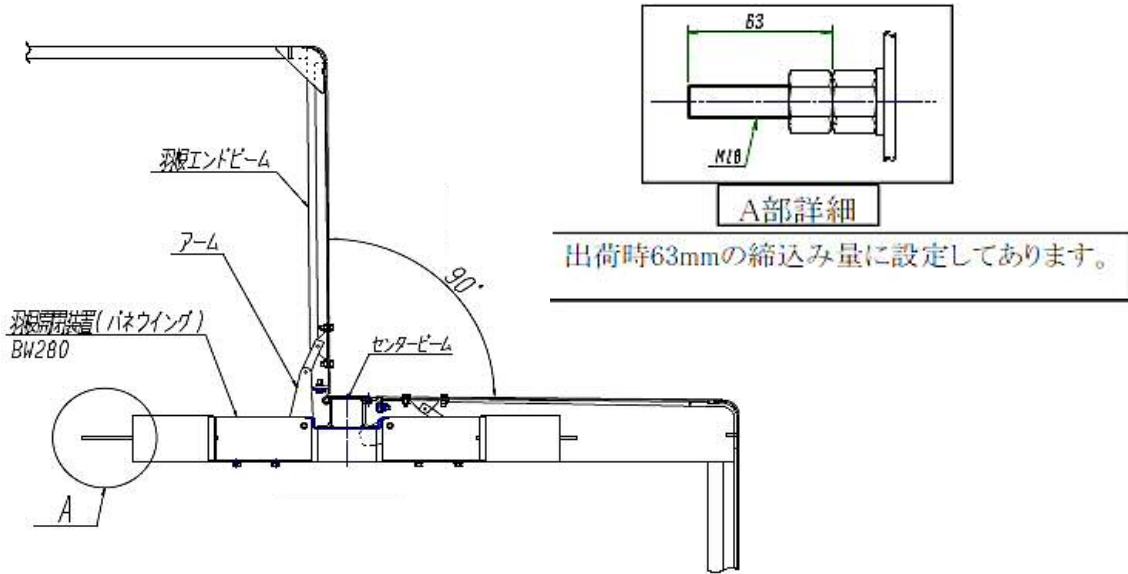


シャシーメーカー発行の取扱説明書に従って実施してください。

手動ウイングボデー 開閉装置の保守・点検

手動羽根開閉装置の点検・調整要領

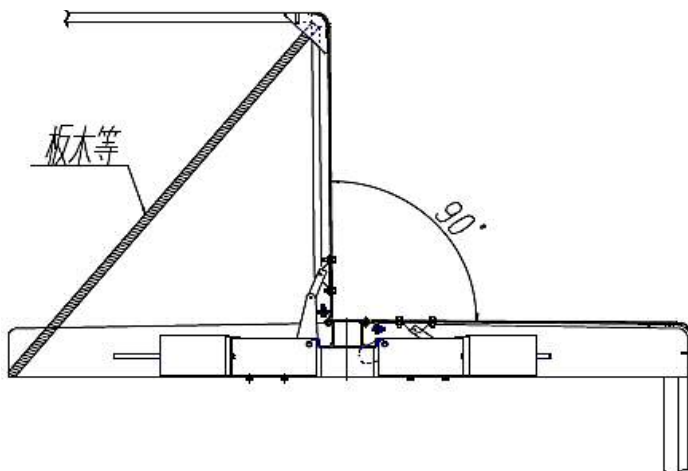
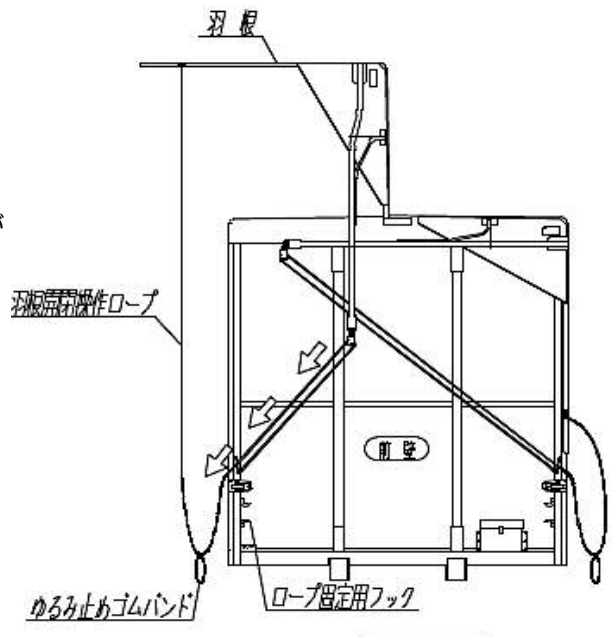
手動アルミウイングはバネを利用した羽根開閉装置を使用しています。
 下図のA部のボルト締め込み量によって羽根開閉能力を調整することができます。



1) 締め込み量が63mm未満および羽根開時の操作が重い場合は下記の注意事項を確認して羽根開閉装置の調整を実施してください。

2) 注意事項

- ① 羽根を90° に開いてください。
 90° に開いていないと調整が出きません
- ② 左図の矢印の方向に操作ロープを引き、ロープが張った状態で確実に、ロープ固定フックに結び、ゆるみ止めバンドで固定してください。
- ③ 下図のように板木を取付けて、羽根が閉まらないようにしてください。
 ※調整中は羽根開閉装置の能力が低下します。
 その結果、羽根の90° が維持できなくなり急に羽根が閉まるなど、思わぬ事故、災害の原因となります。
- ④ 必ず片側の羽根ごとに調整をしてください。

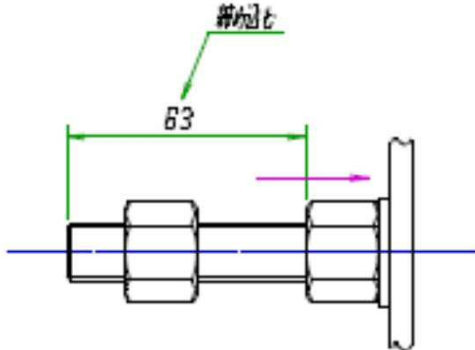


3) 調整要領

① ロックナットを緩める。

※板木など不意に羽根が閉まらない措置がしてあることを確認してください。

② 調整ナットが設定値の63mmになるまで締め込む。

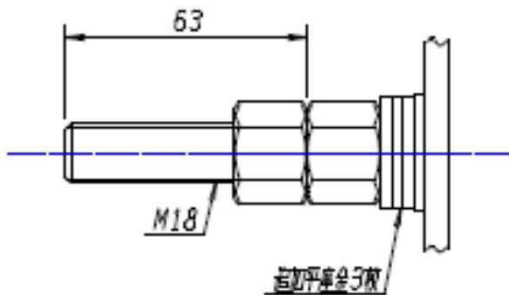


③ ロックナットを締め込んで完了です。

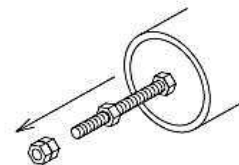
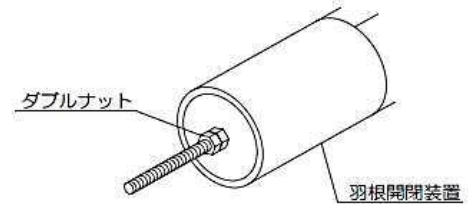
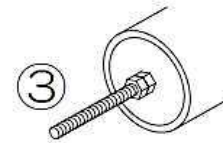
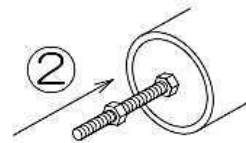
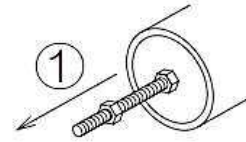
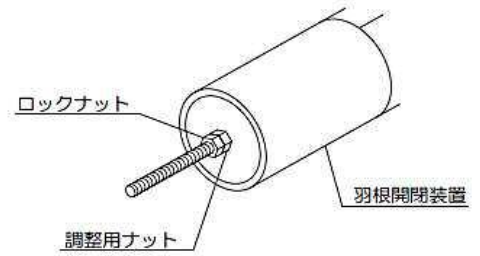
※ロックナットは緩まないように確実に締め込んでください。

④ ①～③の調整をしても開閉が重たい場合は下図のようにワッシャを追加してください。

※ワッシャはM18用平座金3枚を限度としてください。



⑤ ④を実施しても、開閉が重いなど改善されない場合はバネの劣化が考えられますので、バネを交換してください。



バンボデーの保守・点検

バンボデーの定期点検

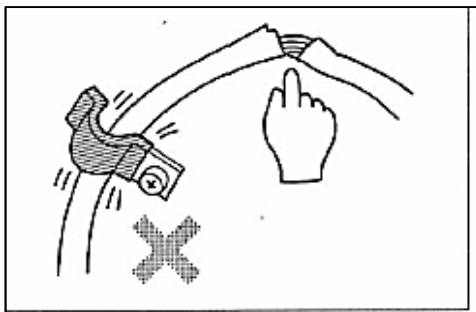
1. 点検内容と点検時期

下表に従って点検を実施してください。

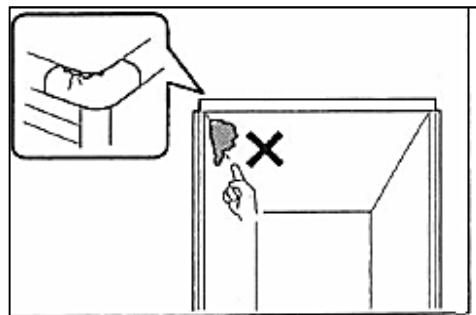
	点検箇所	点検時期	点検内容
1	電気配線	1ヶ月毎	配線止めクリップの緩み・外れ、配線の損傷
2	シーリング	1ヶ月毎	天井部周囲からの水漏れ
3	バッテリー	シャシメーカーの取扱説明書による	バッテリー液量、ケーブル接続部の緩み、焼け
4	シャーシ	シャシメーカーの取扱説明書による	取扱説明書による指定項目

2. 点検内容の詳細

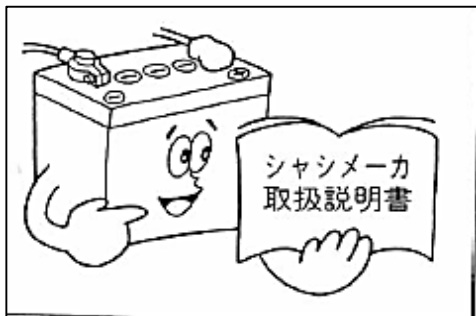
1)電気配線



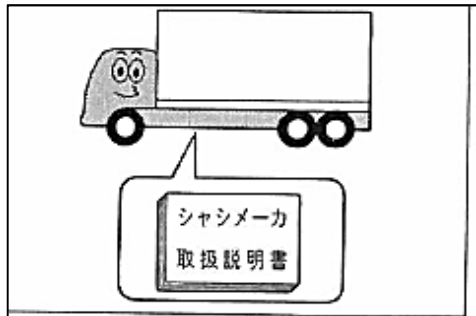
2)シーリング



3)バッテリー

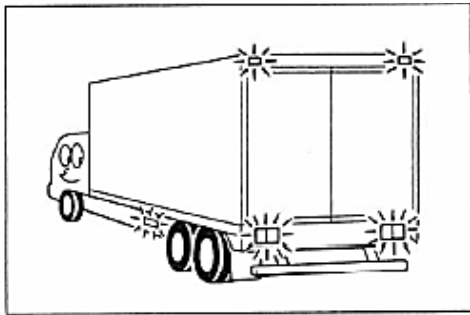


4)シャーシ

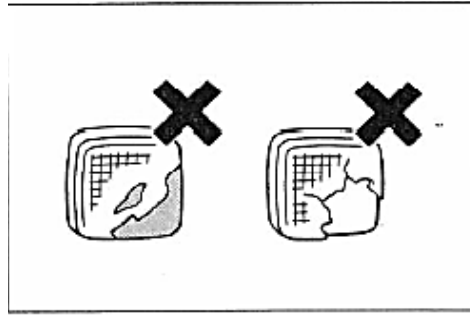


バンボデーの運行前点検

1. 灯火器類の点検

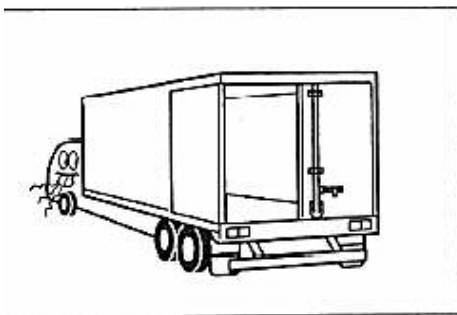


灯火器類が正常に点灯すること。



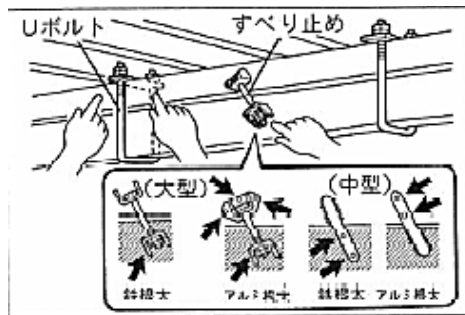
灯火器類に破損、汚れなどが無いこと。

2. 室内、室外の点検



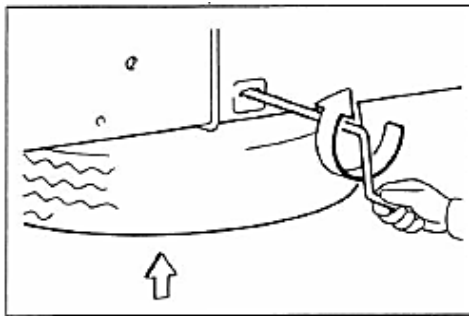
室内装備品、内装材などに異常の無いこと。
外板、ドアなどに破損、傷付きが無いこと。

3. ボデー取付部の点検



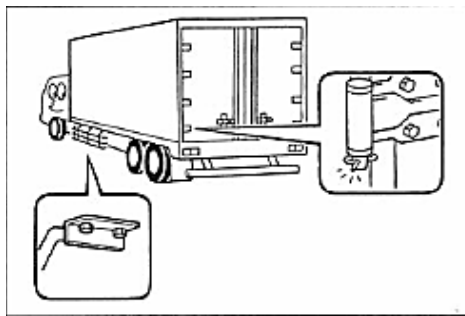
Uボルト、取付ボルト類に緩みが無いこと。

4. スペアタイヤ（ハンガー）の点検



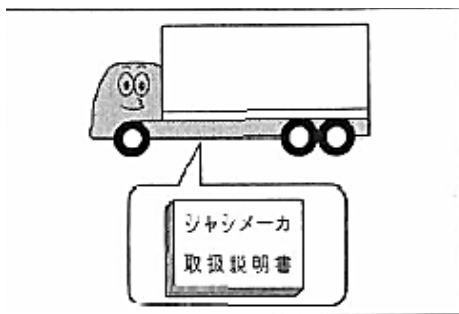
タイヤの固定に緩みの無いこと。

5. ボルトやピンの点検



ドア丁番など装備品取付ボルト類に緩みが無いこと。

6. シャーシの点検



シャーシメーカー発行の取扱説明書に従って実施してください。

事業所・支店

本社・本社事業所	050-3367-7448(代)	〒 441-0193	愛知県豊川市伊奈町南山新田350
音羽事業所	050-3367-7496(代)	〒 441-0201	愛知県豊川市萩町中山1-9
営業推進部	050-3367-7470	〒 441-0193	愛知県豊川市伊奈町南山新田350
部品営業課	050-3367-7453	〒 441-0193	愛知県豊川市伊奈町南山新田350
特装営業部	050-3367-7523	〒 140-0002	東京都品川区東品川3丁目15-10(極東ビル4F)
北海道支店	050-3367-7505	〒 060-0033	札幌市中央区北三条東12丁目99-6
東北支店	050-3367-7509	〒 983-0035	仙台市宮城野区日の出町2丁目5-11
関越支店	050-3367-7513	〒 330-0854	さいたま市大宮区桜木町4丁目241-1(荒井ビル6F)
新潟営業所	050-3367-7517	〒 330-0854	さいたま市大宮区桜木町4丁目241-1(荒井ビル6F)
千葉支店	050-3367-7525	〒 140-0002	東京都品川区東品川3丁目15-10(極東ビル4F)
東京支店	050-3367-7518	〒 140-0002	東京都品川区東品川3丁目15-10(極東ビル4F)
横浜支店	050-3367-7519	〒 140-0002	東京都品川区東品川3丁目15-10(極東ビル4F)
直販部	050-3367-7524	〒 140-0002	東京都品川区東品川3丁目15-10(極東ビル4F)
直納課	050-3367-7524	〒 140-0002	東京都品川区東品川3丁目15-10(極東ビル4F)
名古屋支店	050-3367-7527	〒 460-0008	名古屋市中区栄2丁目3-16(アーク栄広小路ビル8F)
静岡支店	050-3367-7532	〒 422-8008	静岡市駿河区栗原6番25号(遠鉄栗原ビル)
富山営業所	050-3367-7535	〒 930-0004	富山市桜橋通り1-18(北日本桜橋ビル6F)
大阪支店	050-3367-7543	〒 541-0048	大阪市中央区瓦町2丁目1-7(山陽日生瓦町ビル3F)
阪神支店	050-3367-7543	〒 541-0048	大阪市中央区瓦町2丁目1-7(山陽日生瓦町ビル3F)
岡山支店	050-3369-0063	〒 700-0984	岡山市北区桑田町18-28(明治安田生命岡山桑田町ビル4F)
西日本特販	050-3367-7548	〒 733-0037	広島市西区西観音町2-1(第3セントラルビル4F)
広島支店	050-3367-7548	〒 733-0037	広島市西区西観音町2-1(第3セントラルビル4F)
九州支店	050-3367-7552	〒 812-0893	福岡市博多区那珂1丁目17-9
南九州支店	050-3367-7557	〒 890-0065	鹿児島市郡元1丁目9-9(メイゾン・モンテメール)

日本トレクス株式会社

2019年8月 発行

(無断転載を禁ず)